

平成25年度 公共事業再評価調書

(区分) 国補・県単

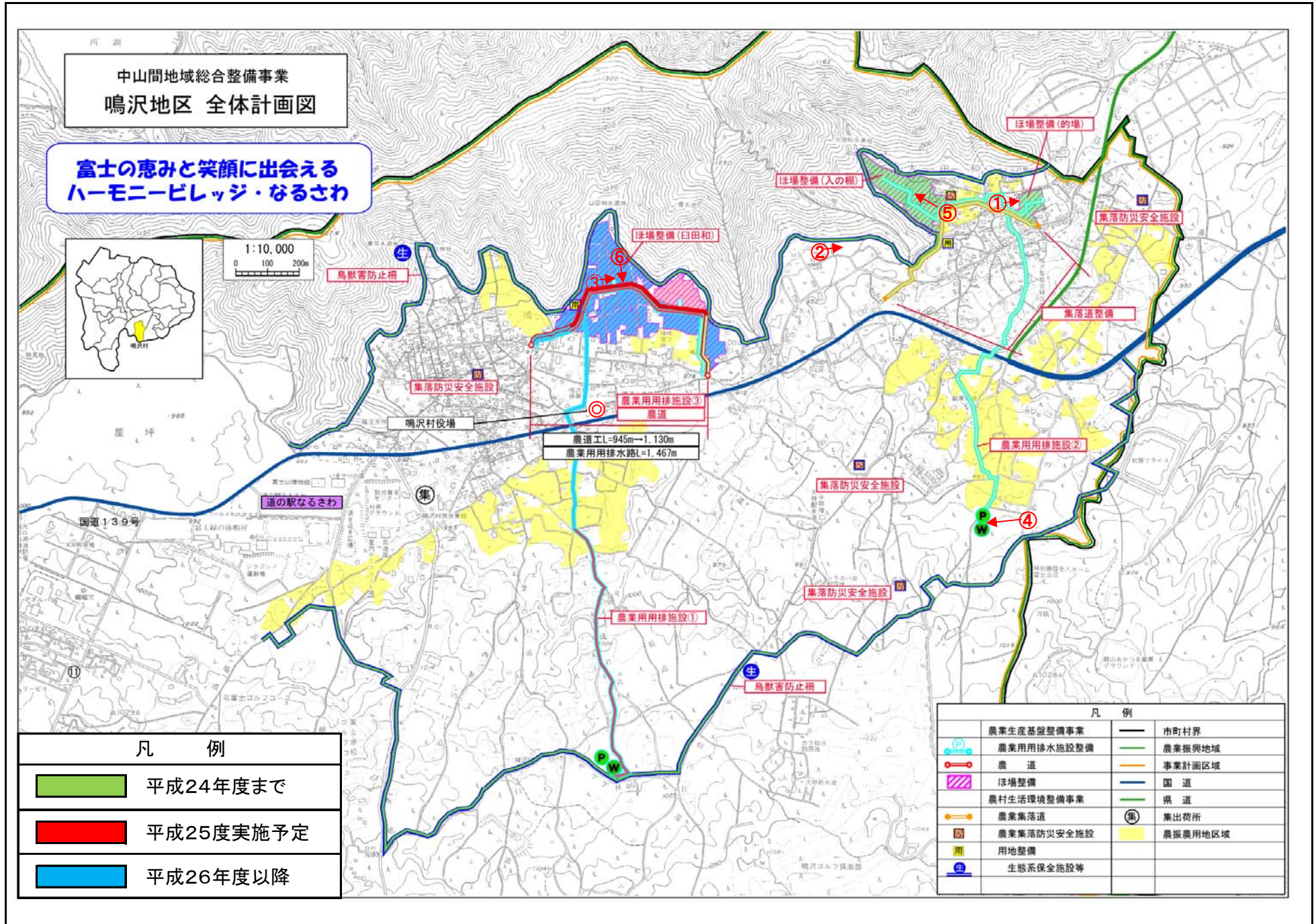
1. 再評価調書

事業名	中山間地域総合整備事業（国補）		事業箇所	南都留郡 鳴沢村	地区名	鳴沢	事業主体	山梨県
	当初計画	現計画	今回見直し予定		⑤再評価時の評価状況 なし			
計画期間	H19~H24	H19~H25	H19~H27					
総事業費	966百万円	1,097百万円	1,475百万円					
<b>(1) 事業の概要</b>								
①事業目的及び効果 本地域は、富士北麓に位置する農業地域であり、冷涼な気候を活かしたキャベツ栽培や近年では花卉栽培にも積極的に取り組んでいる。 しかし、基幹作物であるキャベツのここ数年の価格低下による生産減少や、高齢化等による耕作放棄地の増加など、地域農業は厳しい状況下にある。 地域ではこれらの問題の解決に向け、国内有数の観光地である立地条件を生かした「観光に軸足を置いた農業への移行」を目標に掲げているが、農地が不整形かつ河川等の水源がないために農業用水の確保が困難であることから、担い手農家への利用集積などが進んでいない。さらには、サル、シカ、イノシシによる農作物への被害発生など、基盤整備の遅れが課題となっている。 これらを解消するために、農業生産基盤の整備を総合的に実施し、農業生産性の向上と地域の新たな農業展開の促進を図る必要がある。								
②事業概要 農業用排水施設 A=62.1ha（2路線）、農道 L=945m（2路線） 区画整理 A=20.0ha（2箇所）、農業集落道 L=935m（1路線） 集落防災安全施設 1箇所、用地整備 A=2,660㎡ 生態系保全施設（鳥獣害防止柵） L=13,525m								
③全体計画								
	平成24年度まで	平成25年度 （評価実施年度）	平成26年度以降		⑤地域・住民の意向状況 事業の進展に伴い農家の営農意欲が高まっており、区画整理及び農道整備について早期着工及び完成の要望が出ている。 ②産業・経済情勢 なし ③国等の方針変更 なし ④上位計画・関連事業計画等の変更 ・第二期チャレンジ山梨行動計画（平成23年10月策定） ・やまなし農業ルネサンス大綱（平成23年12月改定） ⑤自然環境条件等の変化 鳥獣害防止柵の完成に伴い、サル、シカ、イノシシによる被害発生が減少している。 ⑥その他 なし			
工事内容	農業用排水施設 A=17ha 農道 L=156m 区画整理 A=4.6ha 農業集落道 L=935m 集落防災安全施設 1箇所 生態系保全施設 L=13,525m	農業用排水施設 一式 農道 L=789m 区画整理 A=1.5ha	農業用排水施設 A=45.1ha 農道 舗装工 区画整理 A=13.9ha 用地整備 A=2,660㎡					
事業費	918百万円	128百万円	51百万円					
④特記事項 なし								
<b>(2) 評価項目〔事業を巡る社会経済情勢等の変化〕</b>								
<b>(3) 評価項目〔再評価時点の費用対効果分析〕</b>								
・事業採択時計画における事業全体B/C（平成19年度） $2,084\text{百万円} / 986\text{百万円} = 2.11 > 1.0$ ・再評価時計画における事業全体B/C（平成25年度） $2,628\text{百万円} / 1,764\text{百万円} = 1.49 > 1.0$ （「土地改良の経済効果」より算出 採択基準値1.00以上）								

## 2. 再評価調書

<p><b>(4) 評価項目 [事業の進捗状況及び見込み]</b></p> <p><b>①計画変更等の概要</b>          1) 計画変更等の概要          農業集落道整備について、区画整理計画に合わせ道路線形を変更したため、土留構造物の見直しを行ったことから、農水省と協議し、総事業費を131百万円増額するとともに、工期を平成25年度とした。</p> <p>(事業費) 131百万円増          (計画期間) 1年間延長</p> <p><b>②施工済みの事業内容</b>          全体計画のとおり</p> <p><b>③進捗率</b></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>*平成19年度</td> <td>平成20年度</td> <td>平成21年度</td> <td>平成22年度</td> <td>平成23年度</td> </tr> <tr> <td>計 画</td> <td>12.4</td> <td>26.8</td> <td>44.5</td> <td>63.6</td> <td>72.2</td> </tr> <tr> <td>実 績</td> <td>9.3</td> <td>19.9</td> <td>33.1</td> <td>47.3</td> <td>53.7</td> </tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>平成24年度</td> <td>*平成25年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計 画</td> <td>83.7</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実 績</td> <td>62.2</td> <td>70.9</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>*事業着手年度又は再評価年度          *H25の実績は見込み</p> <p style="text-align: center;">算出方法          計画事業費/総事業費*100          実績事業費/総事業費*100</p> <p><b>④事業の進捗が順調でない理由</b>          区画整理について、地権者の同意は得られていたものの、換地計画の作成にあたり、地元での調整に日数を要した。</p>		*平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	計 画	12.4	26.8	44.5	63.6	72.2	実 績	9.3	19.9	33.1	47.3	53.7		平成24年度	*平成25年度				計 画	83.7	100				実 績	62.2	70.9				<p><b>⑤今後の事業執行上の問題点</b>          近年短時間に集中した豪雨が発生しており、既設の浸透ますが老朽化している事も相まって道路から溢れた雨水が畑地に流入し、表土流出など営農に支障を来していることから、新たに排水路の整備が必要となった。          また、既存道路から区画整理地の観光農園へのアクセスの向上を図るため、道路線形を変更し、延長の増と土留め構造物等の見直しが必要となった。</p> <p><b>⑥今後の事業の進捗の見込み</b>          事業効果を早急に発揮させる必要があり、予算確保も見込めるため、平成27年度の完成を予定する。</p> <p><b>⑦事業計画の変更の見込み・可能性</b>          (事業期間の延長)          地元の要望による新たな排水路の追加整備や農道の整備を行い、事業期間を2年間延長し、平成27年度の完成を目指す。          (事業量・事業費の増)          排水路の整備及び農道の線形変更に伴う総事業量、事業費の見直し。          農業用排水路 現計画 L= -                            見直し後 L=1,467m          農道              現計画 L=945m                            見直し後 L=1,130m          事業費           現計画 1,097百万円                            見直し後 1,475百万円 (378百万円の増)</p>
	*平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度																																
計 画	12.4	26.8	44.5	63.6	72.2																																
実 績	9.3	19.9	33.1	47.3	53.7																																
	平成24年度	*平成25年度																																			
計 画	83.7	100																																			
実 績	62.2	70.9																																			
<p><b>(5) 評価項目 [環境への配慮]</b>          農業生産基盤の整備によって、耕作放棄地の発生を抑制し、農村景観の保全や良好な自然環境の確保に配慮した計画である。</p>																																					
<p><b>(6) 評価項目 [コスト縮減の可能性]</b>          区画整理では、現地地形を考慮し、山なり工法を採用する事により、切盛土量を極力少なくし、コスト縮減を図っていく。</p>																																					
<p><b>(7) 評価項目 [代替案立案の可能性]</b>          なし</p>																																					
<p><b>(8) 所管部の今後の方針</b>     継続・<b>見直し継続</b>・その他 (     )          (理由)          地域防災の観点からも必要である新たな排水路の追加整備を行うため、事業期間を2年間延長し、平成27年度に事業を完了を目指す。</p>																																					

### 3. 添付資料シート（1）





① 区画整理(的場工区)  
H23年度にほ場整備が完了し、トウモロコシの作付けが開始された。



② 鳥獣害防止柵  
サル、シカ、イノシシによる被害発生が減少している。



③ 臼田和 区画整理予定地  
(ブルーベリー観光農園) ブルベリー加工品(ようかん・ジャム)  
道の駅なるさわに出荷している。



④ 農業用排水路(畑地かんがい)  
区画整理 入りの棚、的場工区に用水を供給している。

添付資料シート（2）

⑤ 区画整理（入りの棚工区）

整備前



整備後



区画整理工事が平成24年度に工事完成し、耕作放棄地が解消され、今年度より作付けを開始する。

⑥ 排水施設

地区内には河川及び排水路が無く、点在する地下浸透枳により排水処理を行っているが、近年の集中した豪雨が発生した際には、表土流出など営農に支障を来している。



## 年度別事業費内訳表

年度	見直し後事業費（千円）	事業概要
H19	136,500	生態系保全施設 L=9,582m
H20	157,500	農業集落道 L=250m 生態系保全施設 L=3,943m
H21	194,000	農業用排水路 1式 農業集落道L=465m 区画整理 A=1.8ha
H22	210,000	農業用排水路 17ha 農業集落道 L=220m 区画整理 A=2.8ha 集落防災安全施設 1箇所
H23	94,000	農業用排水路 一式 農業集落道 舗装工 区画整理 一式
H24	126,000	農業用排水路 一式 区画整理 一式 農道 L=156m
H25	128,000	区画整理 1.5ha 農道工 L=789m 農業用排水施設 一式
H26	214,000	集落防災安全施設 4箇所 用地整備A=2,660㎡ 農道 L=185m 区画整理工 10.0ha 農業用排水路 A=45.1ha
H27	215,000	区画整理工 3.9ha 農道 舗装工
合計	1,475,000	